



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ホウスイ

コード番号 1352 URL <http://www.hohsui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 昌明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 小林 留一

TEL 03-3543-3536

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,967	8.0	83	△8.5	106	△7.6	49	△1.3
24年3月期第1四半期	10,157	20.0	91	411.8	114	137.9	50	179.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 57百万円 (△4.8%) 24年3月期第1四半期 60百万円 (182.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.60	—
24年3月期第1四半期	0.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	16,577	5,385	31.0	61.36
24年3月期	14,271	5,499	36.8	62.78

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,139百万円 24年3月期 5,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	5.5	200	8.2	230	0.0	110	12.6	1.31
通期	46,000	5.4	490	17.5	540	6.8	250	25.2	2.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	83,790,000 株	24年3月期	83,790,000 株
25年3月期1Q	42,602 株	24年3月期	42,402 株
25年3月期1Q	83,747,465 株	24年3月期1Q	83,748,935 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州における財政不安を背景とした世界経済の先行き不安や円高、電力の安定供給への懸念などにより、景気の見通しは依然として不透明な状況にあるものの、復興需要を背景として緩やかに回復しつつあります。

このような経済状況のもと、水産・食品業界におきましては、原発事故の放射能汚染による食材の厳しい選択や消費者の節約志向が続く厳しい経営環境にありました。当社グループは、顧客のニーズに迅速に対応するとともに増強してきた設備やグループの持つ機能を最大限に活用して収益の確保に努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高109億67百万円（前年同期比8億9百万円増）、営業利益83百万円（前年同期比7百万円減）、経常利益1億6百万円（前年同期比8百万円減）、四半期純利益は49百万円（前年同期比0百万円減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 冷蔵倉庫事業セグメント

冷蔵倉庫事業セグメントは、入庫量は前年に比べ若干減少したものの、景気の停滞などにより荷動きが悪く、出庫量が大幅に減少したため、在庫量の増加に伴い保管料収入が増加しました。その結果、売上高は10億50百万円（前年同期比59百万円増）となり、営業利益は65百万円（前年同期比19百万円増）になりました。

② 水産物卸売事業セグメント

水産物卸売事業セグメントは、リテールサポート部門における前年度来の新規顧客対応の成果等により前年同期比売上高は増加いたしました。販売にかかる経費増により利益は減少しました。その結果、売上高は99億16百万円（前年同期比7億50百万円増）となり、営業利益は18百万円（前年同期比27百万円減）になりました。

セグメントの業績の詳細については、「4. 四半期連結財務諸表（5）セグメント情報等」をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比23億6百万円増加し、165億77百万円となりました。流動資産は、棚卸資産、売上債権の増加等により前期末比6億14百万円増加の75億12百万円となりました。

固定資産については、冷蔵倉庫事業セグメントの設備投資等により、前期末比16億91百万円増加し、90億64百万円となりました。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比24億20百万円増加し、111億91百万円となりました。流動負債は、短期借入金の増加等により、前期末比25億21百万円増加し、93億99百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済等により、前期末比1億1百万円減少し、17億92百万円となりました。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、第1四半期累計期間純利益が49百万円となったものの、株主配当金の支払1億67百万円等により、前期末比1億14百万円減少の53億85百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期における第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	219	215
受取手形及び売掛金	4,098	4,143
商品及び製品	1,170	1,853
原材料及び貯蔵品	3	15
関係会社預け金	1,270	1,142
繰延税金資産	47	47
その他	107	115
貸倒引当金	△20	△19
流動資産合計	6,898	7,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,407	11,435
減価償却累計額	△6,897	△6,984
建物及び構築物（純額）	4,510	4,451
機械装置及び運搬具	3,004	3,007
減価償却累計額	△2,188	△2,229
機械装置及び運搬具（純額）	816	778
工具、器具及び備品	234	240
減価償却累計額	△181	△180
工具、器具及び備品（純額）	53	59
土地	1,166	1,166
リース資産	318	334
減価償却累計額	△126	△134
リース資産（純額）	191	200
建設仮勘定	13	1,792
有形固定資産合計	6,751	8,447
無形固定資産	167	163
投資その他の資産		
投資有価証券	151	150
長期貸付金	6	6
繰延税金資産	162	161
その他	134	134
投資その他の資産合計	455	453
固定資産合計	7,373	9,064
資産合計	14,271	16,577

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,668	4,575
1年内返済予定の長期借入金	222	185
1年内返済予定の関係会社長期借入金	115	107
短期借入金	—	2,300
関係会社短期借入金	830	1,350
リース債務	61	66
未払法人税等	183	49
賞与引当金	72	21
役員賞与引当金	14	—
その他	709	742
流動負債合計	6,877	9,399
固定負債		
長期借入金	264	230
関係会社長期借入金	134	109
リース債務	129	133
退職給付引当金	863	837
役員退職慰労引当金	128	0
本社移転損失引当金	147	147
長期預り保証金	6	6
長期未払金	—	117
負ののれん	219	210
固定負債合計	1,893	1,792
負債合計	8,771	11,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,485	2,485
資本剰余金	1,222	1,222
利益剰余金	1,549	1,432
自己株式	△1	△1
株主資本合計	5,255	5,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	0
その他の包括利益累計額合計	1	0
少数株主持分	242	246
純資産合計	5,499	5,385
負債純資産合計	14,271	16,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	10,157	10,967
売上原価	9,320	10,000
売上総利益	837	966
販売費及び一般管理費	745	883
営業利益	91	83
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
負ののれん償却額	9	9
雑収入	20	20
営業外収益合計	31	30
営業外費用		
支払利息	7	8
雑支出	0	0
営業外費用合計	7	8
経常利益	114	106
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	114	105
法人税等	54	47
少数株主損益調整前四半期純利益	60	58
少数株主利益	10	8
四半期純利益	50	49

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	60	58
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
その他の包括利益合計	△0	△0
四半期包括利益	60	57
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50	49
少数株主に係る四半期包括利益	10	8

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	冷蔵倉庫事業	水産物卸売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	991	9,166	10,157	—	10,157
セグメント間の内部売上高又は振替高	20	5	26	△26	—
計	1,012	9,171	10,184	△26	10,157
セグメント利益	45	45	91	—	91

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	冷蔵倉庫事業	水産物卸売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,050	9,916	10,967	—	10,967
セグメント間の内部売上高又は振替高	25	4	29	△29	—
計	1,075	9,921	10,996	△29	10,967
セグメント利益	65	18	83	—	83

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。